

【対象者】

毎年度、県内で母子健康手帳を交付された方、調査期間内に県外で母子健康手帳を交付され、県内で里帰り分娩をされた方。

| 調査年度 | 対象者 | ご回答数 | |
|---------------------|---------|---------------|--|
| 平成23年度 | 1万6001人 | 9316人 (58.2%) | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 出産約4年後に フォローアップ調査を実施 </div> |
| 平成24年度 | 1万4516人 | 7181人 (49.5%) | |
| 平成25年度 | 1万5218人 | 7260人 (47.7%) | |
| 平成26年度 | 1万5125人 | 7132人 (47.2%) | |
| 平成27年度 | 1万4569人 | 6866人 (47.1%) | |
| 平成28年度* | 1万4138人 | 6069人 (42.9%) | |
| ※暫定値 (平成29年4月30日現在) | | | |

| 対象者 | ご回答数 |
|-------|---------------|
| 7252人 | 2554人 (35.2%) |
| 5602人 | 2021人 (36.1%) |

【調査方法】

対象となる妊産婦の方へ調査票をお送りし、回答いただきます。

(平成28年度調査より、回答は郵送またはオンラインで受付)

主な調査項目は、次のとおりです。

- ・妊産婦のこころの健康度
- ・現在の生活状況 (避難生活、家族離散の状況)
- ・出産状況や妊娠経過中の妊産婦の健康状態
- ・育児の自信
- ・次回妊娠に対する意識

福島県立医大放射線医学県民健康管理センターウェブサイト、第27、28回福島県「県民健康調査」検討委員会資料をもとに作成

対象となる方は、毎年度新たに母子健康手帳を交付された方です。

福島県内で交付された方はもちろん、福島県外で交付を受け、福島県内で里帰り分娩をされた方も対象となります。

前者に該当する方は、県内の市町村の情報提供に基づき、後者に該当する方については、福島県内産科医療機関に置いてある調査票をご利用いただくか、放射線医学県民健康管理センターへご連絡いただければ調査票をお送りしています。

調査は、自記式調査票に回答後、ご返送いただく形で行っています。平成28年度調査より、オンラインでも回答いただけるようになりました。

本資料への収録日：平成25年3月31日

改訂日：平成29年12月1日